

アンジェラ・ヒューイット ピアノ・リサイタル

A N G E L A
H E W I T T



© Bernd Eberle

2025 5.30 FRI

19:00開演(18:30開場)

ヤマハホール

カナダが誇る世界的ピアニスト、アンジェラ・ヒューイットが
銀座・ヤマハホールに登場。

「当代一のバッハ弾き」とも称されるヒューイット氏による
オール・バッハ・プログラムをお届けします。
世界が認めるバッハ演奏とその深遠な解釈を、
どうぞご堪能ください。

プログラム

オール J.S.バッハ プログラム

トッカータ ハ短調 BWV911

フランス組曲 第5番 ト長調 BWV816

イタリア協奏曲 ヘ長調 BWV971

パルティータ 第6番 ホ短調 BWV830

半音階的幻想曲とフーガ ニ短調 BWV903

チケット料金 6,000円(税込、全席指定)

ご予約・お申し込み チケットぴあ <https://t.pia.jp/> Pコード: 290-257

チケット発売日 2025年1月24日(金)

公演についてのお問い合わせ ヤマハコーポレートサービス事務局
TEL 053-464-6036(平日10:00-12:00/13:00-17:00)

※都合により曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
※コンサート会場への未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
※チケット料金には消費税が含まれております。

ANGELA HEWITT

プロフィール



© Mark Rash

世界で最も高く評価されているピアニストの一人。世界各地でのリサイタルおよびオーケストラとの協演を精力的にこなし、世界的に厚いファン層を持つ。幅広いレパートリーを持つが、バッハ演奏とその解釈では比類の無い評価を集めており、「当代一のバッハ弾き」と広く称されている。2020年にはバッハの卓越した演奏者に与えられる、ライブツィヒ市のバッハ・メダルを受賞。2022年第23回ライブツィヒ・バッハコンクールでは審査委員長を務める。2015年にはグラモフォン・ホール・オブ・フェーム（グラモフォン栄誉の殿堂）入りをした。

2016年秋にバッハ・オデッセイ (Bach Odyssey) プロジェクトを発表し、4年間にわたりバッハの鍵盤音楽の全てを、ロンドン、ニューヨーク、オタワ、東京、フィレンツェの各都市にて各々12回公演で完奏することに着手。東京の2017年5月の初回公演 (バッハ・オデッセイI&II) の一部はNHK-BSプレミアムで放映された。オデッセイシリーズは好評を博し、さらに多くの世界主要都市に招聘された。コロナ禍で延期された最終公演を2021年後半より開始し、2022年には各地で最終章の「フーガの技法」で同シリーズを完結する。

一方各地でのリサイタルやオーケストラとの協演の招聘も後を絶たない。2018/19年シーズンにはトーンキョウストラ管弦楽団との協演でバッハのピアノ協奏曲を弾き振りし、ウィーン・ムジークフェラインのデビューを果たした。2021/22年シリーズではロンドンローマ、ライブツィヒ、ドルトムント、タリン、

ニューヨーク、フィラデルフィア各地でのソロリサイタルの他、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団、トロント交響楽団、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団との協演、コンチェルト・ブダペストとの英国ツアーでの協演、オーケストラ・アンサンブル金沢とのバッハのピアノ協奏曲の弾き振りによる協演は絶賛された。

ハイペリオン (Hyperion) ・レーベルから出されている多くの卓越した録音は、数々の賞を受賞し、世界的な評価を得ている。2014年10月にはバッハ「フーガの技法」をリリース (第52回レコードアカデミー賞受賞)。10年の歳月をかけて取り組んだバッハの鍵盤楽器作品集は、「現代レコード界における栄光のひとつ」 (ザ・サンデー・タイムズ) と評されている。このほかスカルラッティ、リスト、フォーレ、ドビュッシー、モーツァルト、シューマン、ラヴェル、クーブラン、ラモー、シャブリエらの作品の傑出したCDも出している。2021年にリリースした「ラヴ・ソングズ」は日本を含む世界各国のクラシックCDのヒットチャートのトップに上った。2022年にはベートーヴェンソナタの新譜 (作品106,111) をリリースし、全ベートーヴェンソナタのサイクルを完結。

音楽一家に生まれたヒューイットは、3歳でピアノを始め、4歳で聴衆の前に演奏し、5歳で最初の奨学金を得た。ジャン=ポール・セヴィラに師事。1985年のトロント国際バッハ・ピアノ・コンクールで優勝し、一躍世界の注目を集める。2006年のグラモフォン・アワード「アーティスト・オブ・ザ・イヤー」を受賞し、さらに同年、女王誕生記念大英帝国勲章を受勲する。2000年と2015年にカナダ政府勲章を受勲し、2018年には、カナダ総督が授与する舞台芸術生涯功労賞を受賞。2019年にはカナダ勲章の最高位 Companion of the Order of Canada (毎年15名まで、同時に165名の生存者にしか与えられない) を受勲。2020年にはロンドンのウイグモアホールより長年の功績を讃え、ウイグモアホール・メダルを授与された。現在はロンドンとオタワ、そしてイタリアのウンブリア州にも居を構え、ウンブリアでは毎年7月に自らが芸術監督を務めるトラジメーノ音楽祭を開催し、2024年には19回目を迎える。

公式サイト: <http://www.angelahewitt.com/>



© Ole Christiansen



ヤマハホール

交通のご案内

- 東京メトロ銀座線/丸の内線/日比谷線
「銀座」駅 A3出口より徒歩4分
- JR線・都営地下鉄浅草線・東京メトロ銀座線
「新橋」駅より徒歩7分
- 都営地下鉄浅草線・東京メトロ日比谷線
「東銀座」駅より徒歩7分